



# 志津南

## 8月号 news

志津南ホームページ  
https://shizu373.net

志津南学区の人口 (6/30 現在)  
世帯数 2,529 総人口 6,693 人  
前月より +10 人

発行  
志津南学区まちづくり協議会  
Tel(fax) 077-563-6206  
E-mail shizu373@machikyou.jp

### 災害発生時の在宅避難念頭に 「防災」特別委 共助自助の課題抽出

「学区防災を考える」特別委員会(四方道治会長)が7月7日、まちづくりセンターで第2回委員会を開催しました。この日に先立って6月30日、

委員全員で志津南小学校防災倉庫を視察、その内容を踏まえて課題抽出を行いました。災害時には初動対応が大きな力を握りますが、市など

の対応は、災害の範囲が広い場合、間に合わない可能性がります。そこで、地域での共助と自助がポイントとなります。

共助においては、志津南小学校など避難所の開設・運用を地域が主体となつて行えること。自助においては、実際の地震時

に、在宅避難が相当数を占めるとの想定のもと、その備えがどこまでできているか。これらが重要であるとの認識で委員全員が一致しました。

### 身近な危険 ～伯母川増水～



から下流方面を撮影したもので、左手に見えるのは岡本町西の住宅です。右側の護岸を越えて水田の方に水が流れ込んでいたという目撃情報もありました。

伯母川は、志津南小学校のすぐ東側、岡本町西の町内を流れる一級河川です。近年、雨の降り方が短時間集中型となる傾向が強まっています。「今までは大丈夫だった…」が通用しないことも考えられ、より一層の警戒が必要です。

防犯対策として、草津市の防犯灯、防犯カメラなどの町内会への補助制度やメール配信サービスが紹介されました。参加者からは若草町内の空き巣状況や留守番電話の特殊詐欺対策の効果、ネット販売の危険性など積極的に質問があり、講師との意見交換を通して、防犯意識の向上につながり、有意義な勉強会となりました。



防災倉庫をあらためる委員たち

6月28日、明け方から数時間に1時間あたり20㎜ほどの強い雨が集中的に降り、伯母川の水位が急激に、護岸ぎりのぎりあたりまで上昇しました。写真。朝9時に伯母川を渡る橋の上

講師招き 防犯勉強会  
草津市役所と草津警察署から講師を招き、特殊詐欺対策と防犯対策について講演をしていた

会計処理説明会開く  
まちづくり協議会事務局は、6月15日に専門委員会・委嘱団

「敬老会」が社会福祉協議会から各町内会に移行した事を受け、町内会対象の説明会が別日程となったものです。

### 子どもフェスタ ボランティア募集延長

ふれあい推進委員会(馬場正尚委員長)は7月31日、志津南子どもフェスタ出店者募集を締め切りました。たくさんのご応募、ありがとうございました。

第二回目の今回は、昨年の反省を踏まえ、レイアウトや運営方法など細部をこれから詰めていきます。まだ若干、出店・出演に空きがありますので、希望する方は早めをお願いします。

なおボランティアスタッフに関しましては8月いっぱいまで募集を延長します。

皆さま方に楽しんでいただけるよう、委員一同努力していきます。お楽しみに。

若草二丁目町内会(松永敏尚会長)と二丁目防犯・防災ボランティア(橋本優代表)は6月22日、自主防犯についての勉強会を共催で開催しました。



講師の話を熱心に聞く参加者たち



令和6年度の定時総会で予算案が承認され、新年度の活動が本格始動している事を受け、市からの一括交付金と自主財源から成り立っている活動費会計処理の説明をしました。



# スポレク祭 笑顔絶えないプレー



ソフトバレーで活躍する選手たち

志津南学区スポーツ振興委員会(小崎裕一委員長)は7月15日、野村公園のYMITアリーナ

ナで行われた「第2回草津学区対抗スポレク祭」のソフトバレーボールとグラウンドゴルフ競技に9人で参加しました。が、残念ながらグラウンドゴルフは天候不順により中止になってしまいました

スポレク祭は、各学区の連携と親睦を図り、生涯スポーツの普及、発展を通じて市民の健康増進を図ることを目的に開催されるものです。

幅広い年齢の方が参加され、真剣な表情の中にも笑顔の絶えないプレーで非常に盛り上がったスポレク祭になりました。

## 私と違うあなた あなたと違う私

草津市の町内学習懇談会推進者研修講座(第1・第2講座)が7月6日、草津クレアホールで開催され、写真、人権教育推進委員会(森下ちひろ委員長)から委員が参加しました。

第1講座は、部落解放同盟草津市協議会常任委員の寺田匡



第2講座では、関西大学社会学部の内田龍史教授が、専門である「差別と共生の社会学」について、マイクロアグレッション(自覚なき差別)をテーマに話していただきました。

私と違うあなた、あなたと違う私を認め合う事が一番大切だと締めくくられ、大きな拍手のなか研修講座が終了しました。

## 星に願いを

昨年よりの成長実感



笹飾りを手に満足そうな子どもたち

子育てサークル若草おやつクラブ(山出聡子代表)は7月4日、七夕会を行いました。子ども6人が参加し、一人に一本ずつ本物の笹を用意してい

天井まで届く笹



今年もまちづくりセンターサロンに置かれた天井まで届く笹

頑張ったプレーの結果、志津南学区はベスト8まで進出し、惜しくもそこで敗退になりました。

今年も、短冊がたくさん笹に吊るされました。みんなの願いが叶いますように。



ただ笹飾りを作りました。手形や足形を体にして顔を付けたかわいい織姫と彦星を作り、恒例の笹飾りに挑戦。

7月に1歳を迎えた3人のお友だちのは、小さくてかわいい織姫彦星。今年3歳を迎える3人のお友だちは昨年よりも一回り大きな織姫彦星を作りました。

大きい組の3人は、上手のりを使い長い三角つなぎやスイカを作ったり、織姫彦星の顔を書いたり、大きくなった体と同じように、成長した姿をたくさん見せてくれました。

願いを込めた短冊も飾り、七夕飾りが完成しました。に、たくさん飾りや願いを書いた短冊が揺れました。

「健康で楽しく過ごせますように」「暑い夏をぶっ飛ばそう」など、カフールな文字が並びました。皆の願いがかないますように。

## 天の川の橋は?

若草文庫(林りよ子代表)は7月3日、若草第三集会所で願

いを込めた短冊を飾りました。この日は、ボランティアのお



笹飾りと記念撮影

兄さんが考えてくれたクイズから始まりました。「彦星と織姫が会うために天の川に羽を広げた鳥は白鳥?それともカササギ?」大人も交じりみんな真剣に考えました。答えはカササギ。クイズの後みんな七夕の飾り付けをし、隣接の児童遊園でかけっこなど元気いっぱい楽しく過ごしました。

## 紙芝居も七夕物語

ふれあいハウス「絆」も、七夕の笹を飾りました。写真。七夕が近づいたある日。青々



とした立派な笹竹をいただいたので、立ち寄ってくれた皆さんに短冊を書いてもらいました。健康・平和・いつまでも皆さんと楽しくなどの願いが書かれており、折り鶴とともに飾り付けました。仲間との場を大切にしたいとの思いが伝わりました。合わせるように、紙芝居の日には「七夕物語」の紙芝居が紹介されました。

## 今月の志津南文庫

おいしいはおもしろい 食品産業新聞

食を支えるニッポンの会社がいっぱい。食品に興味をもち、買い物楽しくなるかな。



しりとりボクシング 新井けいこ  
よねさんの免疫力超アップの食卓 米澤佐枝子  
脳のなかのびっくり事典 四本裕子監修  
ゾウの鼻が長いわけ キプリング  
ちとせ 高野知宙  
こども六法 山崎聡一郎  
おばあちゃんは大どろぼう?! ウォリアムズ 他





# 体験から学ぶ子どもたち

志津南小学校(川岸哲也校長)の子ども達は、夏の暑さにも負けず、日々の学習に取り組んでいます。

## 五感で感じる夏

一年生児童が6月20日、生活科「なつがやってきた」の学習の一環として、自然に詳しい講師にきていただき、地域にある

## 中央公園で夏の自然を感じる一年生



「若草中央児童公園」のさまざまな生き物を観察しました。中央公園に着くと、一人一人ずつ観察用のルーペを貸していただき、そのルーペを使って地面の様子を観察したり、木の葉や草花、虫を観察したりしました。大きく拡大した生き物の様子に、児童たちは歓声を上げていました。耳を澄ませて自然の音を感じたり、呪文を唱えて葉の匂いを感じ取ったり、木々の温かさを比べたりといったネイチャーゲームを楽しみながら、自然の面白さを実感することができました。児童に興味を持たせるよ



みずみずしく新鮮な夏野菜です。加茂ナスの色は何色もぬり重ねて出したナス色です。



(つゆしの会)

うな講師の声かけのもと、五感を使って、夏の自然を感じる良い学習の場となりました。多数参加された学校ボラン

## 楽しく英語に触れる



二年生児童が7月10日、学級活動の時間に「英語に親しもう」と外国語に触れ合う体験学習を行いました。二年生になると外国語活動の学習が入ってくるので、それに向けて、少し早く英語に

ティアや民生・児童委員の皆様も、道中の見守りや活動の補助など、子どもたちとのやりとりを楽しんでおられました。

親しむ機会を持つとうという目的で実施しました。

英語を専門にされている講師を招き、歌やクイズ、絵本の読み聞かせ等を通して、英語に楽しく触れながら丁寧に指導していただきました。

歌を歌う時は、ジェスチャーを交えながら楽しく歌えるように声かけ、動物の鳴き声クイズでは、日本と英語圏の動物の鳴き声の表現の違いを伝えたりしながら、楽しく活動できるように指導していただきました。子どもたちの発言を拾い上げながら興味深く授業を進めていただきました。

## 興味深く平安を知る



志津南まちづくりセンターは6月26日、教養文化公開講座第

二期にもう一度計画しており、少しでも外国語に触れる機

## ポッチャってなんだ



月20日、町内会館「きらり」でポッチャに挑戦しました。赤・青6球ずつのボールを投げたり、転がしたり、他のボールに当たったりして、白い目標ボールに、いかに近づけるかを競います。ルールも簡単で誰にでもできます。皆さん初体験なのにスーパープレーが続出。梅雨入り前の蒸し暑さを吹き飛ばし、元気に楽しく過ごしました。

## 久しぶりの大笑い

追分南町内会「元気くらぶ」(隔野義次・三谷輝男・高田稔共同代表)は、6月21日、京都祇園よしもとへ観劇に出かけ、41人が参加しました。当日は早朝から雨脚が強くな



と呼ばれていたこと、後に十二単と呼ばれるようになったこと、十二単は十二枚の意味ではなくたくさんのという意味のこなど、写真を見ながら、興味深く聞きました。

2回「史跡探訪」を開催しました。講師に「京都の文化財を守る会」の野津隆さんを迎え、受講生・一般参加者を含め26人が参加しました。写真は「紫式部と道長を知ろう」。紫式部と藤原道長の経歴や家系図を見ながら平安時代の歴史を詳しく学びました。当時の女官の衣装についての説明もあり、宮中に仕える女官(女房)の正装は袴に単、重ね桂に裳と唐衣を着けた唐衣裳

最後に、これまで学んだ中から、「紫式部・道長」クイズ。正解者には、プレゼントがあり、楽しみながら学びました。わかりやすい資料と話で、大河ドラマを見るのが一層楽しみになってきました。

配でしたが、集合時間には雨もあがりバスで京都へ出発しました。高速に乗り京都へ向かう途中からは晴れ間も見られ、京都知恩院三門前駐車場に着くと青空が広がり暑い日差しが降り注いできました。

三門前で記念写真。写真。よしもとへ入場して昼食後観劇。漫才、新喜劇に、久しぶりに声を出して大笑いしました。閉演後、お土産を購入して帰路に着きました。



集められた大量の草の山



コージーカーテン自治会(天嶽竜介会長)が6月16日、今年度初の一斉清掃を実施しました。子ども29人を含む139人が参加しました。

梅雨入りの直前の汗ばむ暑さの中でしたが、4班に分かれて賑やかに作業にあたりました。道具を持ち寄り、受け持ち区域の草刈りをしたり、事前にシルバークラウドセンターに依頼して刈り込みが終わっていた枯れ草を集め、コージーカーテン内の各公園まで運び込んだりしました。終わった後は、児童公園や緑地が見晴らしも良くすっきりときれいになり、子ども達が安心して遊べる環境になったように思います。年2回の一斉清掃を継続していくことの大切さと意義を感じました。

ヴォーリス建築を見学する学級生



色濃く歴史残る町並み歩く

志津南まちづくりセンターやすらぎ学級は6月19日、学級生19人で近江八幡市へ出かけました。晴天に恵まれ、近江商人の町並みから八幡堀を回って日牟礼八幡宮へと小一時間のコースを歩きまわりました。ヴォーリス建築を巡る長いコースを予定していましたが、歴史が残る町並みにはビル街がつく

スッキリ、安心して遊べる環境に

若草一味クラブ(早川將代表)の会員19人が6月15日、野村運動公園グラウンドで開催された令和6年度草津スポーツ大会グラウンドゴルフ種目に参加し、好成績を上げました。写真。総合個人戦で2位・4位・6

市大会で好成績



りだすような日陰もなく、うだるような暑さを考慮しやむなく予定を変更しました。八幡堀では舟に乗船。心地よい風に吹かれながらゆらゆらり30分。「このままずっと乗っていたい」と言った声も聞かれました。

天候不順のせいか川辺の紫陽花には勢いこそありませんでしたが、この町に息づいた人々の思いや歴史、この町を大切に思う気持ちが今も受け継がれていることを、観光ボランティアガイドの方の説明から感じることができた研修でした。



中庭を覗いてみてくださ。草津市の花アオバナを栽培しています。古くから友禅染めの下絵を描く青花紙を作るため栽培されてきました。7~8月、3~4センチくらいのコバルトブルーの花を咲かせます。



懐メロを歌う会(早瀬正和代表)は、ギターとピアノの伴奏に合わせて毎回懐メロ12曲を楽しく合唱するサロンです。休憩時には茶菓で親睦を深めています。12月にはクリスマスソングを歌い、サロンを盛り上げました。写真。若草・岡本西地区の高齢者を対象にしています。

若草一味クラブ(早川將代表)は、グラウンドゴルフや囲碁ホール写真等の軽スポーツ、またバスツアー(歴史探訪、茶話会(紙芝居等ミニイベント))



地域サロンのご紹介

①

現在当学区で活動中の地域サロンを随時紹介いたします。

高齢者も簡単に取り組み、身体への負担も少なく楽しく奥の深い生涯スポーツです。各大会に参加することで親睦や交流を図ることもできます。

パソコンの駅  
▽パソコンについての相談  
▽8月27日(火)  
9月25日(水)  
13時~16時

を通して参加者相互の親睦促進と健康維持を目指して活動するサロンです。若草・岡本西地区の高齢者であれば誰でも参加できます。

懐メロを歌う会

